



駅周辺の整備は今後のまちづくりに欠かすことのできない重要課題

の税負担は郡内で一番少ない。今後税負担の軽減を図るため基金を調整していく方針である。④生活困窮者や罹災者、失業者などで税金を納めることが著しく困難と認められる場合は、町長の権限によって減免の措置がとれることになっている。最近では該当者がいない。

駅周辺の開発

問 21世紀に向けての町づくりを進める上で、駅周辺の開発は

極めて重要だと思うが、今後の開発見通しについて伺いたい。また、駅舎を近代的なものに改修してはどうか。
答 町の中心地である駅周辺は、町の顔でもあることから、これらの地域に都市的機能を持たせるための基盤施設の整備を進めることが、町発展にとって欠かすことのできない重要課題と認識している。特に駅裏については、今後都市計画策定の中で、土地区画整理事業として都市基

盤整備を推進する。また、国鉄精算事業団から払い下げを受けた駅西側の土地については、駐車場や駐輪場を備えた駅前広場として今年度中には完成させる予定で、将来的には、駅の北側と南側を一体的に整備したいと考えている。
駅舎改修については、JR等の関係機関と十分協議し、前向きに検討したい。

入札方式の改善

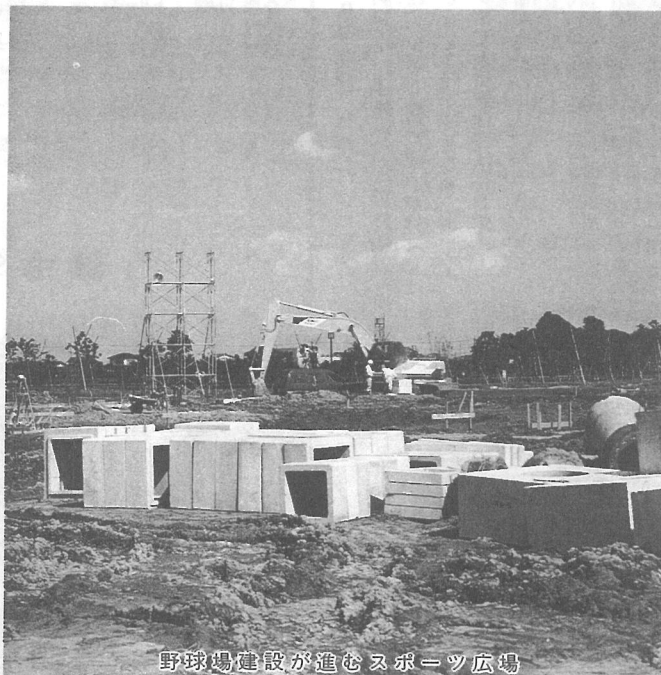
問 公共事業の入札・契約は、適正な競争と公平な入札機会が保証されるものでなければならぬ。また同時に経済的にも大きな影響を与えることから、中小企業者にも受注の機会が開かれるようにする必要がある。そのためには現在町が行っている指名競争入札方式を条件付一般競争入札方式に変えるべきと思うが。

答 公共事業は、町民のみならずの貴重な税金等を財源としていることから、工事等の発注については、所定の期限内に良質の工事を低価格で施工できるような業者、特に町においては、

町内業者の育成に配慮しながら指名競争入札方式によって実施してきた。

入札方式については、公共事業をめぐるゼネコン問題から国

や県において入札・契約制度の改善や検討を進めているので、県の指導を得ながら町内業者の育成にも十分配慮し、今後の対応を図りたい。



野球場建設が進むスポーツ広場

小選挙区比例代表並立制

問 小選挙区比例代表並立制及び政治資金公費助成についての見解は。

答 国会で論議される問題であるので、私見を述べるものではないと考えられるので発言は控えたい。

駅周辺の都市基盤整備を検討